

ろっかしょ 議会だより



6

月

定

例

会

- ◆ 6 月定例会のあらまし …… 2
- ◆ 議案審議 …… 4
- ◆ 一般質問 …… 6
- ◆ 委員会レポート（要望活動） …… 8
- ◆ 県下町村議会議員研修会・ …… 12
9 月定例会開催予定

好天に恵まれ大盛況
となった「2019 たの
しむべ！フェスティバ
ル」の花火大会の様子
(5月25日)

「ごぼう貯蔵選別施設」 「尾駮沼護岸」

および 整備」に今年度着手!!

契約案件議決 12件 総額 約11億2,600万円

補正予算の内容

令和元年度六ヶ所村一般会計補正予算について、歳出予算の主なものは、人事異動に伴う人件費の補正、公共工事設計労務単価の改定に伴う工事請負費を追加、総務費に一般コミュニティ助成事業助成金を、民生費に消費税10%への引き上げによる低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するための「プレミアム付商品券事業」にかかる経費を計上しました。

歳入については、国庫支出金にプレミアム付商品券事業補助金を、低所得者介護保険料軽減に伴う負担金を国庫支出金および県支出金にそれぞれ計上、諸収入に、「一般コミュニティ助成事業助成金」および「プレミアム付商品券販売代金」を新規に計上したものであり、補正予算による財源は財政調整基金の取り崩しにより調整を行いました。

その結果、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3991万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額は138億462万円となりました。

令和元年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算をはじめとする3つの特別会計と4つの公営企業会計については、人事異動に伴う人件費を、水道事業会計および下水道事業会計において公共工事設計労務単価の改定等により工事請負費を追加計上しました。



ごぼう貯蔵選別施設建設予定地 (JAゆうき青森六ヶ所支所敷地内)

6月定例会のあらまし

令和元年6月定例会は、6月7日から6月14日までの8日間の会期で開催されました。本会議初日は、戸田村長から、「一般社団法人六ヶ所村農業総合公社職員による不祥事件」について、平成28年度から平成29年度に当時勤務していた職員から確認等を行ったところ、同職員が物品等を私的に使用するとともに、リース料を不正受領していたことが判明。今後は職員の服務規律の確保及び意識改革徹底に万全を期し、村民の皆様への信頼回復に全力で取り組んで参ると報告がありました。

また、かねてより整備を進めてきた「南こども園」および「尾駮コミュニティセンター」が本年4月に供用開始したこと、次に原子燃料サイクル事業については、新規基準への対応状況として去る3月29日に審査会合が再開、防衛関係では航空自衛隊三沢基地所属のF-35A戦闘機が太平洋上に墜落したとの連絡を受け飛行機の整備点検の徹底および再発防止に万全を期するとともに事故の早急な原因究明について関係機関に要請書を提出したなどの報告があり、その後、上程した議案の概要について説明がありました。

本定例会には、令和元年度一般会計をはじめとする8会計の補正予算、ごぼう貯蔵選別施設建設工事に関する契約案件他全23件の議案と平成30年度六ヶ所村一般会計繰越明許費繰り越し計算書についての報告1件、教育委員会委員の任命に伴う同意1件が上程され、いずれも全会一致で原案どおり可決されました。

6月10日に行われた一般質問には、1人の議員が登壇し、高齢者無料入浴券の交付年齢の見直し、廃船処理に係る費用に対する助成や、千歳平小学校新築について村の考え方を問いただしました。

詳しくは、六ヶ所村HP (<http://www.rokkasho.jp/>) 内の「六ヶ所村議会」 「会議録閲覧」をご覧ください。

6月補正予算の状況

会計名	補正前 (千円)	補正額 (千円)	補正後 (千円)
一般会計	13,764,705	39,915	13,804,620
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	1,065,000	△ 11,882	1,053,118
国民健康保険特別会計 (千歳平施設勘定)	115,000	1,098	116,098
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	1,134,000	△ 1,654	1,132,346
水道事業会計 ※ 1	291,299	1,829	293,128
水道事業会計 ※ 2	309,727	31,624	341,351
農業集落排水事業会計	93,403	123	93,526
下水道事業会計 ※ 1	859,829	△ 533	859,296
下水道事業会計 ※ 2	493,099	18,689	511,788
工業用水道事業会計	28,948	0	28,948

※ 1は、収益的支出 ※ 2は資本的支出

提出議案等

「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例
第2条および第3条」の規定に基づく
～契約案件12件を議決!!～

議案番号	議案名	議決結果	議決日
議案第57号	尾駁沼護岸整備工事請負契約の締結について	原案可決	6月13日
議案第58号	平沼川環境維持工事請負契約の締結について	原案可決	
議案第59号	人工魚礁設置工事請負契約の締結について	原案可決	
議案第60号	倉内蒼前堂線舗装改修工事（1工区）請負契約の締結について	原案可決	
議案第61号	千歳平4号線道路改良舗装工事（1工区）請負契約の締結について	原案可決	
議案第62号	千歳平4号線道路改良舗装工事（2工区）請負契約の締結について	原案可決	
議案第63号	ごぼう貯蔵選別施設建設工事（建築）請負契約の締結について	原案可決	
議案第64号	ごぼう貯蔵選別施設建設工事（機械設備）請負契約の締結について	原案可決	
議案第65号	ごぼう貯蔵選別施設建設工事（電気設備）請負契約の締結について	原案可決	
議案第66号	凍結防止剤散布車購入契約の締結について	原案可決	
議案第67号	六ヶ所村医療センター医療機器購入契約の締結について	原案可決	
議案第68号	泊診療所医療機器購入契約の締結について	原案可決	

補正予算・条例

議案番号	議案名	議決結果	議決日
議案第46号	令和元年度六ヶ所村一般会計補正予算（第2号）	原案可決	6月13日
議案第47号	令和元年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（事業勘定第1号）	原案可決	
議案第48号	令和元年度六ヶ所村国民健康保険特別会計補正予算（千歳平施設勘定第1号）	原案可決	
議案第49号	令和元年度六ヶ所村介護保険特別会計補正予算（保険事業勘定第1号）	原案可決	
議案第50号	令和元年度六ヶ所村水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第51号	令和元年度六ヶ所村農業集落排水事業会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第52号	令和元年度六ヶ所村下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第53号	令和元年度六ヶ所村工業用水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	
議案第54号	六ヶ所村特別職の職員の給料の特例に関する条例の制定について	原案可決	
議案第55号	六ヶ所村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第56号	六ヶ所村介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	

同意第2号は任期満了に伴い教育委員会委員の任命について、議会に同意を求めるもので、「橋本篤哉」氏を任命することに同意しました。任期は令和元年6月19日から令和5年6月18日までです。

議案番号	議案名	議決結果	議決日
同意第2号	六ヶ所村教育委員会委員の任命について	同意	6月14日



舗装の劣化が著しい倉内蒼前堂線
（第二中学校付近より撮影）



尾駁沼護岸整備工事の様子
（市原クラブ付近より撮影）



村政を問う 『一般質問』

一般質問とは？

※議員が村の行政全般にわたる執行状況や将来の方針などについて、提案・報告や説明を求めたり質問することで、定例会で行われます。

【問】 上限を定め、廃船処理に係る費用を村として助成する考えはあるか？

【答】 少子高齢化に伴う後継者不足などから、白糠漁港（泊地区）や尾駮船揚場および湖沼周辺に放置された漁船が見受けられ、環境面から好ましくない状況下にあります。特に、尾駮船揚場周辺においては、毎年、産業まつりが開催され多くの方々が参加し、盛大に開催されているものの数多くの漁船が廃船と思われる漁船が陸上に置かれています。このことから、上限を定め廃船処理に係る費用に対し、村として助成する考えはないか。

【問】 現在、陸揚げされ放置されていると思われる漁船については、泊漁業協同組合と現地を確認したところ15隻で4隻は木船でありました。組合としては、これまで木船、いわゆる「磯船」以外の所有者のわかるFRP船については、所有者に対し、適切に処理するよう漁港管理者である県とともに指導することで徐々に放置されている漁船は減ってきておりますが、所有者の廃船処理費用の負担等の問題で、現在も放置された状況となっております。

【答】 現在、陸揚げされ放置されていると思われる漁船については、泊漁業協同組合と現地を確認したところ15隻で4隻は木船でありました。組合としては、これまで木船、いわゆる「磯船」以外の所有者のわかるFRP船については、所有者に対し、適切に処理するよう漁港管理者である県とともに指導することで徐々に放置されている漁船は減ってきておりますが、所有者の廃船処理費用の負担等の問題で、現在も放置された状況となっております。

【問】 新築予定である千歳平小学校の新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【答】 小学校として必要な教室数に対し、千歳中学校の現在の教室数が不足しているほか、トイレなど

【問】 高齢者等無料入浴券の交付対象年齢を65歳以上に見直す考えは？

【答】 事業費の増加が見込まれますが、健康維持・増進等が図られ健康寿命の延伸が期待されることから65歳以上の方への無料入浴券の交付を検討したい。



寺下 和光 議員

【問】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【答】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【問】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【答】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【問】 高齢者等無料入浴券の交付対象年齢を65歳以上に見直す考えは？

【答】 事業費の増加が見込まれますが、健康維持・増進等が図られ健康寿命の延伸が期待されることから65歳以上の方への無料入浴券の交付を検討したい。

【問】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【答】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

とを目的に行っていることは大変喜ばしいことです。近年の少子高齢化や核家族化などの進展に伴い、無料入浴券の交付対象年齢を65歳以上に引き上げてほしいとの声も聞かれております。このことから、無料入浴券の交付対象年齢を65歳以上に引き上げたいと考えているがどうか。

【問】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【答】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【問】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【答】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【問】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

【答】 千歳平小学校新築工事期間中に第二中学校と統合し使用する校舎を利活用し負担軽減、経費の削減を図る考えはないか？

護受給者等は約2,500人、合計約2,250人となっており、平成30年度の利用率は約50%となつております。年間、無料入浴券利用者数は、地域交流ホール、老人福祉センター、泊地区ふれあいセンター、スパハウスらつかほかの4施設で平成28年度は約9万5千人、平成29年度は約9万3千人、平成30年度は約10万6千人となっております。今後高齢社会が進む中で、さらに利用者の増加が見込まれます。



令和2～3年度に新築工事が予定されている千歳平小学校



令和2年度から第二中学校に統合が予定されている千歳中学校

無料入浴券交付対象者数

項目	人数
70歳以上の高齢者等	約2,000人
身体障害者手帳所持者や生活保護受給者	約250人
小計	約2,250人
65歳以上～70歳未満を対象とした場合	約780人
合計	約3,030人

※数字は令和元年4月時点

年度別無料入浴利用者数

年度	人数
平成28年度	約95,000人
平成29年度	約93,000人
平成30年度	約106,000人

現行の対象者数

6月定例会の会期中に開催された常任委員会の審議内容をお知らせいたします。

総務企画常任委員会

「防衛省に対する要望活動」について審議

6月11日委員会を開催し、令和元年度の「防衛省に対する要望活動」について、説明を受け審議した。(要望の相手方：防衛省、東北防衛局)

[要望項目]

- ①飛行時の安全対策に万全な措置を講じていただきたい。
- ②三沢対地射撃場の特殊性を考慮した騒音評価方法を新たに制定していただきたい。
- ③騒音区域(コンター)指定を見直していただきたい。
- ④事務所及び店舗等の防音工事の実施と一般住宅の外郭防音工事対象区域を早期に拡大していただきたい。

[委員の意見]

- ◆三沢対地射撃場内や周辺では、原野火災が発生し、緊急車両の通行に支障をきたした経緯もあるため管理用道路などの良好な環境整備もお願いすべきではないか。
- ◆防衛省が行う移転措置事業は、住宅を優先し行われているが、利用していない作業場や店舗についても、後回しにすることなく、申請時の審査の緩和をお願いすべきではないか。
- ◆三沢対地射撃場上空において、オスプレイが旋回している状況が見受けられるため情報提供をお願いすべきではないか。

産業建設常任委員会

「ごぼう貯蔵選別施設整備事業」他1件について審議

6月11日委員会を開催し、ごぼう貯蔵選別施設整備事業他2件について担当課から説明を受け審議した。

①ごぼう貯蔵選別施設整備事業について

[担当課説明]

- ◆平成29年度に造成工事の実施設計と用地買収を行い、当初は平成30年度の整備完了を目指すスケジュールでありましたが、建築工事の実施設計段階において、鉄骨等の資材確保が困難な状況が判明したことに伴い、事業完了を本年度中に変更した。

②水道事業経営戦略について

[担当課説明]

- ◆人口減少や水道料金徴収の減少が見込まれる中において、水道事業の持続的かつ安定的なサービスの継続を図るため、令和10年度までの経営戦略の基本方針の概要について説明。

[委員の意見]

- ◆農家は野菜の洗浄に水道水を使用している現状から、大量の水道を使用したことに伴う、下水道料金の減免の方法について農家に対し細かく説明し、周知すべきではないか。

福祉教育常任委員会

「福祉課所管の新規事業」他1件について審議

6月12日委員会を開催し、令和元年度福祉課所管の新規事業他1件について、説明を受け審議した。

①令和元年度福祉課所管の新規事業について(※1)

[担当課説明]

- ◆休業している老人福祉センターの「温泉井戸整備事業」等、合わせて8件の新規事業について説明。

[委員意見]

- ◆委員からは老人福祉センターの温泉掘削は、これまで幾度も行われていることから、人工温泉に切り替え経費を削減する事も考えるべきではないか。
- ◆温泉井戸のトラブルが続くのであれば、掘削場所を変更すべきではないか。

- ◆村営墓地の整備事業は、実施設計の段階でコスト削減を検討すべきではないか。

②令和元年度健康課所管の新規事業について(※2)

[担当課説明]

- ◆おたふくかぜやロタウイルスなど任意の予防接種費用を全額助成する「予防接種費用助成事業」等、合わせて5件の新規事業について説明。

[委員の意見]

- ◆各種助成の申請には、領収書等の提出を求めて手続きが行われているが、申請者の負担を軽減するため提出書類や申請手順を工夫すべきではないか。

福祉課及び健康課における新規事業

(※1) 令和元年度福祉課所管の新規事業一覧

No	事業名	概要
1	老人福祉センター温泉井戸整備事業	現有の温泉井戸は、平成11年3月に新設されたものであるが、揚湯量が減少していることから新たに井戸を掘削、温泉を整備することにより、地域住民、高齢者等に快適な憩いの場を提供し健康増進を図るために実施するもの。
2	村営墓地整備事業	尾駮レイクタウン北地区等の定住者や村外からの移住者のための村営墓地を整備するものであり、永続的な墓地の供給と誰もが利用できる墓地の整備を行うもの。
3	共同墓地整備事業	自治会や町内会などが管理運営する共同墓地(宗教法人が運営する墓地は除く)について、自治会等の会員の減少や高齢化により墓地の管理運営に苦慮していることから、共同墓地の整備事業に対して補助金を交付するもの。
4	プレミアム付商品券事業	消費税の引き上げに伴い低所得者世帯・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム商品券の販売を行うもの。
5	配食サービス事業 ※令和元年度試行実施	高齢者の低栄養状態の改善と、老化による健康障害を予防し、健康寿命の延伸に寄与するため、食事の支度などが困難である高齢者に対して自宅訪問し配食提供するとともに、当該利用者の安否確認を目的として試行実施するもの。
6	認知症高齢者等個人賠償責任保険	認知症高齢者等及びその家族が地域で安心して生活する事ができる環境の整備を図るため、認知症高齢者等(疑いのあるものを含む)が、日常生活で他人にけがをさせたり、財物を破損した場合の賠償責任保険への加入費用を村が負担するもの。
7	筋力向上トレーニング教室	六ヶ所村温水プールろっづのトレーニング機材を使用して、高齢者が要介護状態にならないよう理学療法士や運動指導士による運動指導を行うもの。
8	障害児福祉施設サービス利用料助成事業	障害児福祉施設サービスを利用している保護者の負担軽減、障害児の家族の就労支援を図るため障害児福祉施設サービス利用料を助成するもの。

(※2) 令和元年度健康課所管の新規事業一覧

No	事業名	概要
1	任意予防接種費用助成事業	予防接種法規定外の予防接種を摂取したものに費用を助成するもの。
2	修学および実習等に係る予防接種等費用助成事業	修学、実習又は研修等に係る特定の疾病に関する抗体検査や予防接種の費用の一部を助成するもの。
3	風しん第5期定期接種	予防接種施行令の一部改正により、風疹の蔓延防止を目的に、抗体保有率が低い世代を対象に実施するもの。
4	産婦健康診査費用助成事業	出産後8週間以内の産婦を対象に、母体の身体的機能の回復や精神状態の把握等を行う産婦健康診査に係る費用を助成するもの。
5	地域家庭医療センター眼科専門外来	東京大学医学部の医師1名による月1回、毎月第4金曜日(都合により変更になる場合がある)の診療を行うもの。 ※診察を希望される方は、毎週火、木曜日に予約制で事前診療(事前検査及び診察)を受ける必要があります。

関係機関に地域振興や企業誘致を要望

去る、7月30日(火)、むつ小川原エネルギー対策特別委員会(寺下和光委員長)では、新むつ小川原株式会社および電気事業連合会に対して、戸田村長に同行し要望活動を実施しました。

新むつ小川原(株)

【 要望事項 】

むつ小川原工業開発地区への企業立地促進と村内商工業者並びに建設業者の活用について特段の配慮をお願いしたい。

戸田村長が薄井代表取締役社長に要望書を手渡し、要望内容の趣旨を説明。

木村副議長は「更なる企業誘致の促進、地元経済の発展のために力添いを賜りたい」と挨拶。

薄井社長から「これまで同様、青森県、六ヶ所村と連携しながら、村への企業の誘致・広報活動に全力で取り組む」と回答。

意見交換では「村は新エネルギーである水素エネルギーの導入可能性調査を行っており、この実現化にむけ、いち早く村に企業が進出してもらえるよう働きかけてもらいたい」などの意見が出されました。

最後に、寺下委員長が、「多くの雇用と地域経済の活性化につながる活動を早期に期待する」と挨拶をして終了した。



要望活動の様子
(東京都：新むつ小川原(株)にて)

電気事業連合会

【 要望事項 】

要望① 安全確保を第一義とし、原子燃料サイクル事業の着実な推進とプルサーマル計画の実施に最大限の努力をしていただきたい。

【回答】

新規基準の審査は大詰めを迎えており、引き続き早期竣工に向け、品質・工程管理等に必要な支援に全力を尽す。プルサーマルについては現在4基で実施しているが引き続き他のプラントの再稼働、プルサーマルの拡大に地元の理解を得ながら全力で取り組んでいく。

要望② 地域の産業、経済活性化の観点から、立地基本協定を根幹とした地域振興対策に最大限のご配慮を賜りたい。

【回答】

引き続き各電力会社の協力を得ながら企業誘致活動を進めていく。また、日本原燃の設備等のメンテナンスについて技術指導等を行い地元でできるものは地元で発注するよう努め、六ヶ所村の地域振興に最大限の力を注ぐ。

要望③ 雇用促進につながる、エネルギー関連施設の展開及び原子力関連産業等の誘致について特段のご配慮を賜りたい。

【回答】

将来的な研究開発については、国の検討状況を踏まえ、取り組みに全面的に協力していく。また一昨年に開設された青森県量子科学センターでは原子力に関連する人材育成の場として多くの方に活用していただくよう努めていく。

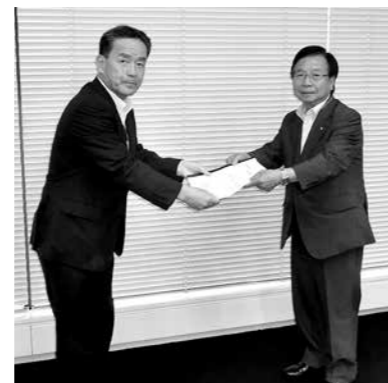
戸田村長が月山副会長に要望書を手渡し、要望内容の趣旨を説明。

木村副議長は「核燃料サイクル事業は、新規基準の対応工事に伴い、工程の先送りを余儀なくされ、地域社会の不安を一層高めている。長年にわたり築いてきた信頼関係を損ねることのないよう、立地基本協定の趣旨をしっかりと堅持されることをお願いしたい」と挨拶。

月山副会長から「原子力規制委員会の審査に迅速に対応し、2021年度上期のしゅん工について全力で取り組んでいく」との挨拶がありました。

その後の意見交換では、「規制委員会からは次から次へと課題が出され、またしゅん工が延びるのではないかと懸念しているので先々を見据えて1日も早いしゅん工をお願いする」などの意見が出されました。

最後に、寺下委員長が、「原子力政策に向けられる国民視線は、一層厳しいものになるが人材育成にしっかりと取り組むとともに、全社一丸となって知恵を絞り対応していただきたい」と挨拶を行い終了した。



7月30日戸田村長から電気事業連合会月山副会長へ要望書を手交
(東京都：電気事業連合会にて)



意見交換の様子
(東京都：電気事業連合会にて)

総務企画常任委員会

東北防衛局・防衛省に基地対策に関する要望を実施

去る、7月29日(月)、30日(火)の2日間、総務企画常任委員会(高田博光委員長)に所属する議員が戸田村長に同行し、三沢対地射爆撃場周辺対策に関する要望活動を実施した。

今回は、射爆撃場周辺の騒音区域の見直しや、騒音評価方法の見直し等の他、今年4月に発生した三沢基地第3航空団所属のF-35A戦闘機が太平洋上に墜落したことを受け、戦闘機整備やパイロットの教育等万全な措置を講ずるよう国へ要望したものであり、7月29日は、宮城県仙台市の東北防衛局を、同月30日は東京都の防衛省を訪問した。

東北防衛局では藤井企画部長へ、防衛省では田中地方協力局長へ要望書を手渡した後、戸田村長から「F-

35A戦闘機の墜落事故は、原子燃料サイクル施設や国家石油備蓄基地が立地する本村にとっては一歩間違えば大惨事となりかねない極めて重大な事態であり、今後このような痛ましい事故が起こらないよう安全対策に万全を期すようお願いする」、木村副議長からは「本土唯一の三沢対地射爆撃場の安定使用に協力してきた本村および周辺住民の実情をご斟酌いただき、要望事項の実現に向けて、ご配慮賜ようお願いしたい」と挨拶をし、要望項目についての回答をいただき、意見交換を行った。

意見交換では、「三沢対地射爆撃場内で小動物が繁殖し農作物に被害をもたらしているため、敷地内の草刈りなど財産管理を徹底していただきたい」などの意見が出されました。

1. 飛行時の安全対策に万全な措置を講じていただきたい。

【回答】

■米軍機の飛行に際しては、地域住民の方々の安全確保が大前提であり、事故はあってはならない。これまでも米側に対して、米軍機の運用、安全の確保や安全管理の徹底等について要請を行っている。引き続き飛行時の安全対策に万全を期すよう、適宜米側に働きかけて参る。(防衛省・東北防衛局)

3. 騒音区域(コンター)指定を見直して頂きたい。

【回答】

■指定の見直しは、今後、航空自衛隊F-35Aの配備状況等を踏まえ、適切に対処していく考えである。なお、第一種区域等の指定にあたっては、騒音の調査結果に基づき作成した騒音コンターを基に、道路、河川等の周辺地域の状況などを考慮して、できる限り騒音の状況の即した指定であることをご理解いただきたい。(東北防衛局)

■三沢対地射爆撃場は平成11年度に見直したコンターとなっており、F-35Aの配備に伴い必要に応じ測定をさせていただきたい。(防衛省)



7月29日要望活動の様子(仙台市：東北防衛局にて)



7月30日 要望書を手交(東京都：防衛省にて)
左から、高田総務企画常任委員長、田中地方協力局長、戸田村長、木村副議長

2. 三沢対地射爆撃場の特殊性を考慮した騒音評価方法を新たに制定して頂きたい。

■回答

・環境整備法に基づく第一種区域等は、航空機の離着陸等の実施に生ずる音響の影響度や発生回数、時刻等を考慮し総合的な評価で指定している。射爆撃訓練では発射音と廃弾処理の騒音等を航空機騒音に加算して評価する方法は確立していないが、三沢対地射爆撃場の特殊性を踏まえ、平成29年3月、同射爆撃場周辺に航空機からの発射音及び廃弾処理に伴う騒音の実態を把握するため騒音測定器1台を設置し、騒音の実態把握に努めており、その結果を踏まえつつ、今後結果を踏まえどのような対応が可能か検討したい。(防衛省・東北防衛局)

4. 一般住宅の外郭防音工事対象区域の拡大とあわせて事務所及び店舗を防音工事の対象として頂きたい。

■回答

・外郭防音工事の対象区域拡大については全国の進捗状況を踏まえ検討していきたい。事務所及び店舗等の防音工事の実施については、まずは特に静穏を要する学校や病院、住宅の防音工事を着実に進めた上で検討させていただきたい。(防衛省・東北防衛局)

※防音工事とは・・・

航空機による騒音を軽減するために行う工事で、各地方防衛局がその費用を助成しています。騒音区域や世帯人数などにより工事の対象となる居室数や施工内容が異なります。

※外郭防音工事とは・・・

特に航空機による騒音が著しい区域に所在する住宅に対し、居室全体を対象として行う防音工事。

令和元年第4回臨時会

去る7月23日(火)に臨時議会が開催されました。

本会議には、現在休業している老人福祉センターの温泉井戸掘削工事に係る契約案件など、議案3件が上程され、いずれも全会一致で原案どおり可決されました。

議案番号	議案名	議決結果	議決日
議案第69号	老人福祉センター温泉井戸掘削工事請負契約の締結について	原案可決	7月23日
議案第70号	ロータリ除雪車購入契約の締結について	原案可決	
議案第71号	除雪グレーダ購入契約の締結について	原案可決	

～県下町村議会議員研修会が開催されました～

去る7月10日(水)青森県町村議会議長会主催の全議員を対象とした、議員研修会が開催されました。

- 演題 「今後の政局・政治展望」
- 講師 政治アナリスト 伊藤 惇夫 氏

講師の伊藤氏は、元政治家で現在はニュース番組等でコメンテーターとして活躍されています。

講演では「今の政治に必要なことは、日本の将来ビジョンをしっかりと描き、国民に提示し、政策に理解を求めることが重要である」などと説明があり、今後の地方議会のあり方について貴重な研修会となりました。



令和元年第5回六ヶ所村議会定例会会期日程(案)

日程	月日(曜日)	区分	会議内容
第1日目	9月6日(金)	本会議(午前10時)	開会、提出議案上程・説明、委員会付託
第2日目	9月7日(土)	休日休会	
第3日目	9月8日(日)	休日休会	
第4日目	9月9日(月)	本会議(午前10時)	一般質問
第5日目	9月10日(火)	休会	常任委員会※1
第6日目	9月11日(水)	休会	常任委員会・特別委員会※1
第7日目	9月12日(木)	本会議(午前10時)	決算審議・議案審議
第8日目	9月13日(金)	本会議(午前10時)	議案審議・委員長報告・閉会

※1 各委員会の開催時間等は決まり次第、HPでお知らせします。【議会の日程は変更されることがあります】

議会を傍聴してみませんか？

議会を監視するのは『あなた』です。6月定例会の傍聴人は42人でした。あなたも議会の傍聴をしてみませんか？傍聴は村政を知る良い機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。臨時会は必要に応じて開催されます。

詳しくは議会事務局
72-2111(内線411, 412, 413)へお尋ねください。



……編集後記……

議会だより49号をお届けします。7月前半までは梅雨の影響もあり肌寒い日が続き、その後は、本村でも熱中症対策を呼びかける真夏日が続きました。

今後は夏の暑さも弱まり、台風の時期へと移っていきます。西日本では今年も台風による大規模災害が発生しています。

幸いに、本村では、大規模災害が発生しておりませんが、万が一の災害に備え、事前の準備をしっかり行い、「自分の命は自分で守る」という自覚を持ち、被災者が出ないことを祈るばかりです。

結びに広報委員会が新しくなつてから今回が2回目の発行となります。皆様には読みやすい広報の作成に努めてまいりますのでご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

六ヶ所村議会広報委員会

委員長 橋本 栄
副委員長 附田 角
委員 寺高 小田 泉
光 博 靖 栄
光 光 美 竜